

脳活性化教室

「物忘れすっきり教室」参加者募集

認知症は加齢や病気などが原因となり、誰もがかかる可能性のある病気です。

「いい言葉がでない」「物忘れがはげしい」、そんな症状を「年だから」と諦めるのはまだ早い。

食事や運動、休養といった日々の生活習慣が認知症の発症に大きく影響することが分かっており、生活習慣の改善で、ある程度の予防が可能です。この機会に予防に努めて、いつまでも健康な生活を送りましょう。

日時・会場

☎10月3日、10日、17日、24日(全4回)
午後1時30分～3時30分
(受付時間/午後1時～1時30分)

☎加津佐保健センター

☎10月15日、22日、29日、11月5日(全4回)
午後1時30分～3時30分
(受付時間/午後1時～1時30分)

☎布津公民館

共通事項

☎介護保険の認定を受けていない人

☎各会場25人

☎無料

☎精神保健福祉士講話、転倒予防と簡単レクリエーション、創作活動など

※毎回健康チェックを行います。

☎電話で申し込んでください。

☎9月13日(金)

耐震の診断、改修工事を助成します

市では、「安全・安心住まいづくり支援事業」として、**木造住宅の耐震診断**や**耐震改修工事**に対する助成を行っています。地震は、いつ起こるか分からず、生命に関わる甚大な被害を引き起こすこともあります。家屋の安全を図り、明日の万が一に備えましょう。

耐震診断

申請により、市が契約する建築士事務所協会の診断士が調査します。診断費用45,000円のうち申請者負担は15,000円です(残りは市が負担)。

耐震改修

「危険」と判断された住宅の耐震改修工事に対し、60万円を上限に、工事費の1/2を補助します。ただし、改修工事を依頼できる事業者は、**島原半島内の業者**です。
※建設業の許可を受けているか、または建築士が工事監理を行う必要があります。

対象となる住宅

昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建設された3階建て以下の木造住宅で、申請者本人(税金の未納がない人)が所有し、居住する住宅

※民間特定建築物の耐震診断についても助成を行います(160万円を上限に、耐震診断費用の2/3を補助します)。



全国瞬時警報システムの試験放送の実施



全国瞬時警報システム(Jアラート)の動作確認のため、全国一斉に防災行政無線の自動起動による試験放送が実施されます。

市内に設置している防災行政無線屋外子局(スピーカー)より、緊急放送が一斉に流れます。

市民皆さんの、ご理解とご協力をお願いします。

☎9月11日(水)

1回目…午前11時

2回目…午前11時30分(計2回)

☎防災行政無線から放送を実施

「これは試験放送です」(3回繰り返し)

「こちらは防災南島原です」(下りチャイム)

※災害発生や気象状況によっては、試験放送を中止する場合があります。

全国瞬時警報システム(通称:Jアラート)とは

津波や地震のような緊急事態が発生した場合に、人工衛星を利用して情報を送信し、市町村の防災行政無線を自動起動するなどして、住民に緊急情報を瞬時に伝達するシステムです。

姉妹都市 盟約30周年記念事業

小豆島ツアー ～祖先のルーツ、小豆島へ行こう～



今から375年前の島原の乱の後、香川県小豆島から多くの祖先が南島原へ移住したと言われています。

昭和58年3月に南有馬町と香川県の内海町(現在の小豆島町)が姉妹町盟約を調印して今年で30年を迎えます。今回、合併後新たに南島原市と小豆島町との姉妹都市調印式を行います。この節目の年を記念し、小豆島町との交流を図るため、バスツアーを企画しました。

この機会にぜひ、小豆島を訪れてみませんか。

●日程/10月26日(土)～28日(月)

●行程/26日(土)…午前8時出発、貸切バスで小豆島へ(小豆島泊)
27日(日)…シンポジウム・調印式参加、小豆島観光(小豆島泊)
28日(月)…午前9時出発、午後7時着予定

☎20,000円/人

☎市民30人程度

☎電話またはメールで申し込みください。

Eメール: chiikiseisaku-han@city.minamishimabara.lg.jp

●受付/9月9日(月)～30日(月)(先着順)